

No.3

くさなぎ さとこ
草薙 智子

駆け抜ける、夏

アクリル、ボード
平面 285mm×235mm
2011年制作

説明

うだる暑さ。けたたましいサイレン、セミの声で目覚める屋。
コンクリートのゆらゆらにどしゃぶりの夕立ち。
潮の匂い、キミと見た花火。夏の日が、過ぎ去ってゆく。

略歴

2011年 大阪芸術大学卒業
大阪芸術大学 大学院入学

最低入札価格 16,000円



No.4

くさなぎ さとこ
草薙 智子

I・llu・mi・nation

アクリル、ボード
平面 270mm×430mm
2011年制作

説明

赤・青・黄・緑・ピンク…
色とりどりの絵の具であなたの街をIlluminationします！

略歴

2011年 大阪芸術大学卒業
大阪芸術大学 大学院入学

最低入札価格 48,000円



No.5

にし ゆりな
西 友里菜

ある冬の日のあの子

エッチング、和紙、油性インク
平面 727mm×545mm
2011年制作

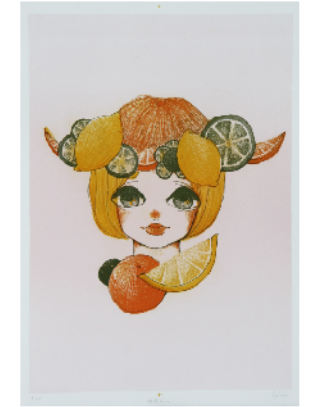
説明

ある冬の日に見かけたあの子はうさぎのようでした。

略歴

2011年 関西8芸術大学版画ポートフォリオ展
ネクスト・ゼネレーション 注目若手作家展

最低入札価格 8,000円



No.6

うえむら もえ
植村 萌

柑橘ガール

リトグラフ、BFK紙、リトインク
平面 545mm×424mm
2011年制作

説明

今年は梅雨もあけないうちから気温が高かったので
爽やかな柑橘類で視覚的に涼しくなればと思いつくりました。
レモンやオレンジ、ライムの端々しさと少女のはにかむ笑顔で
残暑を乗り切れればと思います。

略歴

2009年 アートラボ展
音楽展

最低入札価格 6,500円



No.7

こつほ ちなつ
小坪 千夏

Germany

リトグラフ、BFK紙
平面 410mm×525mm
2011年制作

説明

私は瓶と窓が大好きでテーマを世界とし、
色々な国の窓とそこから見える瓶を
リトグラフという版画の技法を使って制作しています。
見る側が旅をしているような気持ちになれるよう、
雰囲気大切に制作しています。

略歴

2008年 大阪府立港南造形高等学校卒業
2010年 堺アート・ワールド2010に参加
2011年 Gallery そらにて個展を開く

最低入札価格 6,000円



No.8

ますの めぐみ
榎野 恵

闘魚

日本画、麻紙、水干、岩絵の具
平面 347mm×439mm

2011年制作

最低入札価格 15,000円



No.9

まつした ともよ
松下 朋代

摩耶

日本画、水干絵の具、岩絵の具、高知麻紙
平面 300mm×570mm

2011年制作

説明

無機物と有機物があいまいになっていく風景が好きです。
できることならこの風景がもう少し長く存在して欲しいと思います。

略歴

2008年 大阪芸術大学 美術学科入学

最低入札価格 10,000円



No.10

むかい あさみ
向井 麻美

悠

日本画、麻紙、水干、岩絵の具
平面 529mm×477mm
2011年制作

説明

どこまでも続くゆったりと

略歴

2010年 ワンダーシード 入選

最低入札価格 20,000円



No.11

いけだ いずみ
池田 和

しずく

ドローイング、紙、インク
平面 280mm×230mm
2010年制作

略歴

2009年 大阪芸術大学 美術学科入学
現在在学中

最低入札価格 7,000円



No.12

いけだ いずみ
池田 和

アクアリウム

ドローイング、紙、インク
平面 320mm×410mm
2010年制作

略歴

2009年 大阪芸術大学 美術学科入学
現在在学中

最低入札価格 10,000円



No.13

なかむら まさあき
中村 真朗

「August」

油画、キャンバス、油絵具
平面 210mm×350mm
2011年制作

説明

風や波、飛沫、岩肌といった風景要素を抽象的にとらえた作品です。

略歴

2009年 大阪芸術大学 デザイン学科入学
2010年 大阪芸術大学 美術学科編入

最低入札価格 8,000円



No.14

なかむら まさあき
中村 真朗

「November」

油画、キャンバス、油絵具
平面 210mm×350mm
2011年制作

説明

風や音、空気、木霊といった風景要素を抽象的にとらえた作品です。

略歴

2009年 大阪芸術大学 デザイン学科入学
2010年 大阪芸術大学 美術学科編入

最低入札価格 8,000円



No.18

にいの きょうへい
新野 恭平

Lost ～対～

キルンキャスト、ガラス
立体 200mm×900mm×40mm
2011年制作

説明

「失う」。腐ってボロボロになった木。風化して錆びた鉄骨。
廃墟になったビルの割れたコンクリート。
どれも時間の経過によって形を変え、本来の姿から形を失う。
私は物体の浸食や朽ちた姿に歴史を感じ、
物体が壊されていく様や削りえがられている様に力を感じる。

略歴

2006年 大阪芸術大学 工芸学科入学
2009年 現代ガラス展 in 山陽小野田 入選
「あさご芸術の森大賞展」 優秀賞
2010年 大阪芸術大学大学院 博士課程 芸術制作研究科入学
Glass Craft Triennale 2010 入選
2011年 大阪工芸展 美術工芸大賞
播磨・工芸ビエンナーレ グランプリ
全関西美術展 工芸部門入選

最低入札価格 80,000円



No.19

ももきの ふみお
桃木野 史雄

A

手捻り、陶土
立体 630mm×250mm×250mm
2011年制作

説明

ただただ、そこにある

略歴

2010年 大阪芸術大学 大学院入学

最低入札価格 50,000円



No.20

いのうえ まり
井上 真利

gabu gabu

ろくろ、陶土
立体 100mm×110mm×110mm
2011年制作

説明

場面は問いません。そばに置いてください。
どっしりとしたフォルムは見るにも使うにも安心感を与えます。
みなさまのお気に入りのひとつになりますように。

略歴

大阪芸術大学 工芸学科 陶芸コース入学
大阪芸術大学 工芸学科 陶芸コース卒業
大阪芸術大学 大学院 芸術制作専攻 工芸領域陶芸入学

最低入札価格 5,300円



No.21

おかだ まみ
岡田 真実
「和」Ⅰ

透かし、彫金、銅、真鍮
立体 155mm×50mm×50mm
2011年制作

説明

香炉になっている作品です。
ふたとなる筒には透かしをほどこし、香りがもれるように、中は二重になっており、三角のお香と棒のお香を置くことができます。

略歴

2008年 大阪芸術大学 工芸学科入学
2009年 キットハウス あかり展 銀賞受賞
2010年 第2回 高円宮殿下記念 根付コンペティション 学長賞受賞

最低入札価格 50,000円



No.22

おかだ まみ
岡田 真実
「和」Ⅱ

透かし、彫金、銅、真鍮
立体 240mm×50mm×50mm
2011年制作

説明

花器です。
パイプについているパーツは、すべて取りはずし可能です。

略歴

2008年 大阪芸術大学 工芸学科入学
2009年 キットハウス あかり展 銀賞受賞
2010年 第2回 高円宮殿下記念 根付コンペティション 学長賞受賞

最低入札価格 30,000円



No.23

おかだ まみ
岡田 真実
「和」Ⅲ

透かし、彫金、銅、真鍮
立体 228mm×50mm×50mm
2011年制作

説明

花器です。
パイプについているパーツは、すべて取りはずし可能となっていて、「和Ⅱ」の物と組み替えができます。

略歴

2008年 大阪芸術大学 工芸学科入学
2009年 キットハウス あかり展 銀賞受賞
2010年 第2回 高円宮殿下記念 根付コンペティション 学長賞受賞

最低入札価格 30,000円



No.24

なかの かずみ
中野 和美

そっと、抱きしめる
組織織り、モヘア、シルクモヘア
立体 1800mm×1000mm×3mm
2011年制作

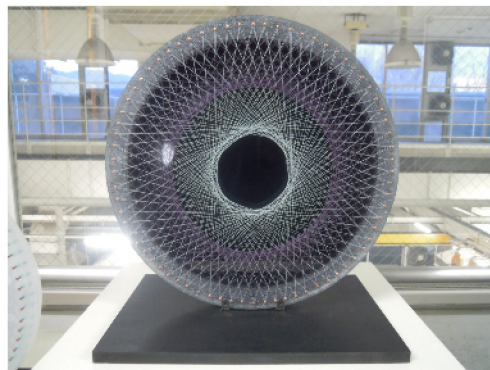
説明

誰かに抱きしめられているような、そんな包容力を感じるストールを目指しました。やわらかい質感を出す為にモヘアの糸を使用し、色は人の肌をイメージした淡い桃色に染めました。

略歴

2008年 大阪芸術大学 工芸学科 テキスタイル・染織コース入学

最低入札価格 12,000円



No.25

にしむら ゆり
西村 優里

弧

キルンキャスト、接着 ガラス、銅、綿糸
立体 310mm×310mm×30mm
2010年制作

説明

ガラスと銅釘と綿糸を使った作品です。「直線で弧を描く」をキーワードに美しい弧をガラスを背景にして表現しました。

略歴

2008年 大阪芸術大学入学2010年 酒の器展 出展
アートin長浜 作品販売
2011年 7人展「method」
6人展「結芽」

最低入札価格 70,000円



No.26

おぐら なごむ
小倉 和

薄墨色斑暈し蠟模様着物

口ウ染め、絹
立体 1600mm×1200mm
2011年制作

説明

今、服といえどもほとんどがシャツやTシャツといったものになっています。しかし、元々日本で“着る物”であった着物や、染めの文化を学び発表することで、日本人の心の中にある“染みる”を思い出せるような柄にしました。見られた方が、着物をより身近に感じたらと思います。

略歴

2010年 「SIMULACRISM」2人展
こみまる展2010 入選
2011年 「結芽」アートカクテル、グループ展
「OPINION」企画
第43回DAS「金の卵」 入選（テキスタイル部門）

最低入札価格 100,000円



No.27

たけうち てつろう
竹内 哲朗

whirl

インクジェットプリント
綿ディックオックスフォード
立体 2000mm×1100mm
2011年制作

説明

この作品は、波や渦をモチーフにして、タペストリーとして制作しました。自分は今回“暖かさ”をテーマに作品を作りました。波や渦は、水としてのイメージ、つまり寒色系の色を主に使われ冷たさをあたえると思います。この作品はあえて暖色系の色で構成することにより、暖かさを感じさせるようにしました。波のように、渦のように“暖かさ”が広がっていく。そのように制作しました。

略歴

大阪美術専門学校 デザイン学科 グラフィックデザインコース入学・卒業
その後、大阪芸術大学 工芸学科 テキスタイル・染織コース入学

最低入札価格 20,000円



No.28

ふくもり だいき
福盛 大起

ひょうたん（花器）

鍛金（逆紋り）、銅
立体 215mm×127mm×100mm
2011年制作

説明

今回、花器を制作するにあたって形で魅せたいという事でひょうたんを制作する事にしました。ひょうたんとは一般では縁起物として知られています。それを金属で表したいと思い、その温かさを表現しました。

略歴

2008年 大阪芸術大学 工芸学科入学

最低入札価格 50,000円



No.29

わだ こうじ
和田 光司

「臓」(花器)

鍍金、ブロンズ

立体 175mm×113mm×82mm
2011年制作

説明

人の心というものを心臓に投影して、心に様々な花を生けることをテーマにこの作品を作りました。

略歴

1990年 滋賀県に生まれる
2009年 大阪芸術大学 工芸学科入学
2011年 大阪芸術大学体育館ギャラリー「SENSE」展出品

最低入札価格 60,000円



No.31

こんだ たつや
紺田 達也

パリ 2011, 03

バライタ紙
平面 580mm×580mm
2011年制作

説明

2011年3月にフランス・パリで撮ったスナップ。

略歴

2008年 大阪芸術大学入学
2010年 グループ展
グループ展「個々集」 sohoギャラリー
須田ゼミ展「若」 ギャラリーCASO
企画展「表現する学生展」 NADAR

最低入札価格 5,000円



No.32

こんだ たつや
紺田 達也

線香花火

ポラロイド Sx-70
インクジェットプリント
平面 525mm×725mm
2011年制作

説明

「不可分な形状認識の試み」の中の1枚。
光り、花火、くらげ等々のとらえどころのない変化する不可分な姿を形状化する試みをしています。それによって自分を含めた見る側の創造力をよりかりたてる不可思議な世界を生みだせればと思います。

略歴

2008年 大阪芸術大学入学
2010年 グループ展
グループ展「個々集」 sohoギャラリー
須田ゼミ展「若」 ギャラリーCASO
企画展「表現する学生展」 NADAR

最低入札価格 3,000円



No.33

まえだ しおん
前田 しおん

fantasy

インクジェットプリント
インクジェット紙
平面 508mm×406mm
2011年制作

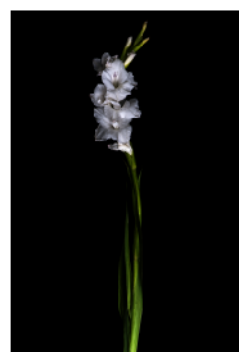
説明

2010年に旅行へ行った時の一枚です。

略歴

2008年 大阪芸術大学入学

最低入札価格 4,000円



No.34

ししの あきこ
獅野 晶子

Sign

インクジェットプリント
アクリル
平面 508mm×406mm
2011年制作

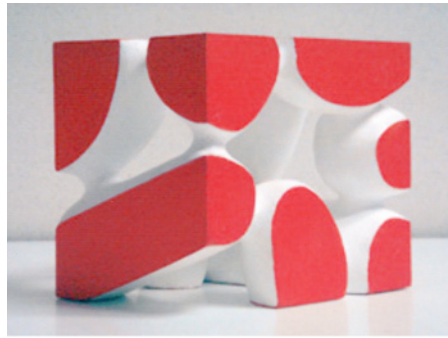
説明

花のもつ美しさと、あやしさ、あやうさをとらえ、単なる植物として撮影するのではなく、そこに女性のもつ色気を感じて撮影しました。

略歴

2008年 京都外国語大学中退
大阪芸術大学入学

最低入札価格 20,000円



No.1

すがわら じろう
菅原 二郎

内側のかたち 07-2K

立体 96mm×112mm×80mm
木彫、彩色、楠
2007年制作

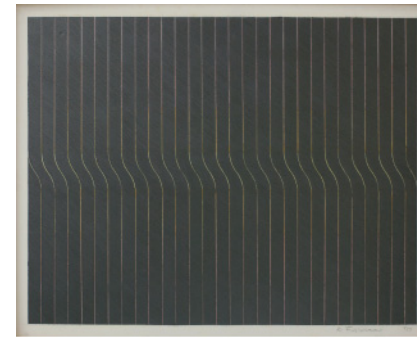
説明

私は現在まで切る、ねじる、割る、というテーマでおよそ10～12年ほどの周期で制作を続けてきました。現在のテーマは穿つとでも表現しましょうか、四角い木の外側のかたちをできる限り残し、木の内側を有機的なかたちで穿ち、穴を開け、削っていくことにより空間とボリュームを作り出し、外側の幾何形態と内側の有機形態、そして空間とボリュームのバランスを求めるといふ制作をしています。

販売提示価格 80,000円

略歴

1941年 奈良県生まれ
1967年 東京藝術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
1970年 イタリア政府招聘給費留学生としてイタリア、ミラノへ留学 ～'84
1964年 欧州似て個展、グループ展、シンポジウム参加多数 ～'70
1986年～ 二科展に出品
1967年 個展（養清堂画廊/東京） '06、'09、'11
1981年 個展（せいほう画廊/東京） '88、'92、'01、'04
1990年 個展（山木美術/大阪） '92、'98、'04
1995年 菅原二郎、坪田政彦二人展（養清堂画廊/東京） '01、'04
1996年 雨引の里と彫刻（茨城県） '98、'99、'01、'03、'06 '08、'11
2002年 東日本一彫刻 東京ステーションギャラリー、プサンビエンナーレ、彫刻プロジェクト参加 韓国
2010年 50人の現代日本版画展、ティコティン日本美術館（ハイファ、イスラエル）



No.2

ふじわら かつひこ
藤原 勝彦

ドローイング

平面 680mm×830mm
鉛筆、カラーインク
1992年制作

説明

ドローイングとは一般的には、作品を描く前の思考中の下絵の様なものである。デッサンと言い変えてもよい。その事を逆にドローイングを作品とした。従って素材は紙と6Bの鉛筆とカラーインクである。ドローイングする途中で次の作品、又次の作品と思いながらただ無心に作品化した。

略歴

1944年 大阪生まれ
1970年 京都教育大学特修美術西洋画専攻科修了

販売提示価格 100,000円



No.15

かげやま あきら
陸山 景

れいめい
黎明

立体 210mm×230mm×70mm
焼成、陶土
2010年制作

説明

土のもつ素朴さ、力強さを生かし、シンプルに成形しました。オブジェ、花器どちらにも使用できます。

略歴

信州大学 農学部卒業
京都市工業試験場 陶磁器コース卒業
日本伝統工芸会理事・岩淵重哉先生のもとで修業

販売提示価格 50,000円



No.16

こばやし としかず
小林 俊和

「夢ごこち」白文鳥

立体 200mm×150mm×90mm
吹きガラス、サンドブラスト、金彩、ガラス
2010年制作

説明

四季に舞い踊る小鳥に想いを馳せて、様々な景色をガラスで表現しています。吹きガラスの技法をもとに、日本的なガラス作品を目指し制作しました。

略歴

1971年 愛知県刈谷市生まれ
1994年 愛知教育大学 総合造形ガラス卒業
1995年 高山ガラス造形研究所 研究科卒業
2002年～富山県高岡市に「Glass Studio Tiro」開設
2008年～大阪芸術大学 工芸学科ガラス工芸コース 非常勤講師

販売提示価格 100,000円



No.17

さとう みちひろ
佐藤 ミチヒロ

こわれやすい種

立体 50mm×700mm×50mm
紙(図書目録)、シルバー
2010年制作

説明

関わり合いや協調を通して紙という素材と出会い、こわれやすいことへの意識を促す装置としてジュエリーを捉えています。

販売提示価格 70,000円

略歴

1986年 群馬大学教育学部美術専攻科卒業
1988年 ドイツ・フォルツハイム造形大学ジュエリー学科留学
2004年 ノルウェー・オスロ芸術大学修士課程（金属/ジュエリー）修了

主な展覧会：

2002年 “Schmuck2002”（国際見本市会場/ドイツ・ミュンヘン）
2003年 “WASHI Japanese Paper, Arts and Crafts”（テオドアーツィンク美術館/ドイツ・カイザースラウテルン）
2005年 個展（アライ・ギャラリー/東京）
“Contemporary Jewelry from Japan”（オブジェクトギャラリー/オーストラリア・シドニー）
2006年 “日本のジュエリーアート-変貌のオブジェ”（東京国立近代美術館工芸館）
2008年 “Remember-Ring”（国立クラフト美術館/アイルランド・キルケニー）
“International Paper Jewelry”（The Scottish Gallery/イギリス・エジンバラ）
2011年 “Collect”（The Saatchi Gallery/イギリス・ロンドン）

コレクション：

伊丹市立工芸センター（兵庫県）
Marzeeコレクション（オランダ・ナイメヘン）
スコットランド国立美術館（イギリス・エジンバラ）
The Alice and Louis Kochコレクション（スイス・バーゼル）



No.30

ありの えいむ
有野 永霧
温泉川 湯村温泉

ゼラチン・シルバー
2007年制作
説明

シリーズ「日本人景」温泉川編の中の1点です。温泉が発見されると人間が入り込み、川辺に湯治場、民宿、旅館、ホテルなどが建ちだし、それにつれて温泉地の中を流れる川の姿も変貌を余儀なくされます。温泉地になったために変わっていく川の姿を、僕は川の中に入り川の目になって、見つめています。日本人の自然に対する考え方がみえてくると考えています。
撮影年月日は2007年3月6日、撮影地は湯村温泉です。

販売提示価格 100,000円

略歴

1941年兵庫県生まれ、大阪学芸（現在、教育）大学卒業
・個展に次のシリーズ「there WAS ...」、「虚実空間・都市」、「そして誰もいなくなった」、「空蟬の都市」、「無名のアースワーク」、「日本人景」などがある。
他に海外展（アメリカ、イギリス、オランダ、ドイツ、中国、韓国）などがある。
・写真集に「虚実空間・都市」、「都市からのメッセージ」、「都市」、「虚実空間・空蟬の都市」、「虚実空間・空蟬の風景」がある。
・受賞にタイムライフ写真年鑑新人賞、尼崎市民芸術奨励賞、第19回伊奈信男賞、尼崎市民芸術賞などがある。